球磨川水系における平成２８年度当初（平成２７年度補正含む）予算について

１．概　要

球磨川水系は過去より水害が頻発しており、近年においても平成16年、17年、18年、20年、23年には家屋浸水被害が発生するなど未だ洪水に対する安全性は低い状態にある。このため、「ダムによらない治水を検討する場」で位置づけられた対策を着実に推進する。あわせて、老朽化等により機能の低下した施設の適切な補修・更新に努める。

また、下流域において、良好な自然環境の再生・魅力ある水辺空間の創出に向けた整備を推進する。

Ｈ２７当初　：Ｃ＝２６．４億円（改修、維持、環境）

Ｈ２８当初　：Ｃ＝２６．９億円（改修、維持、環境）

Ｈ２７補正　：Ｃ＝　５．９億円（改修、維持）

２．事業内容

■河川改修事業　※①～③：H28当初予算、H27補正予算　※④：H27補正予算（既発注済み）

これまでの「ダムによらない治水を検討する場」において位置づけられた以下の事業を実施する。

①八代市での堤防強化や河道掘削

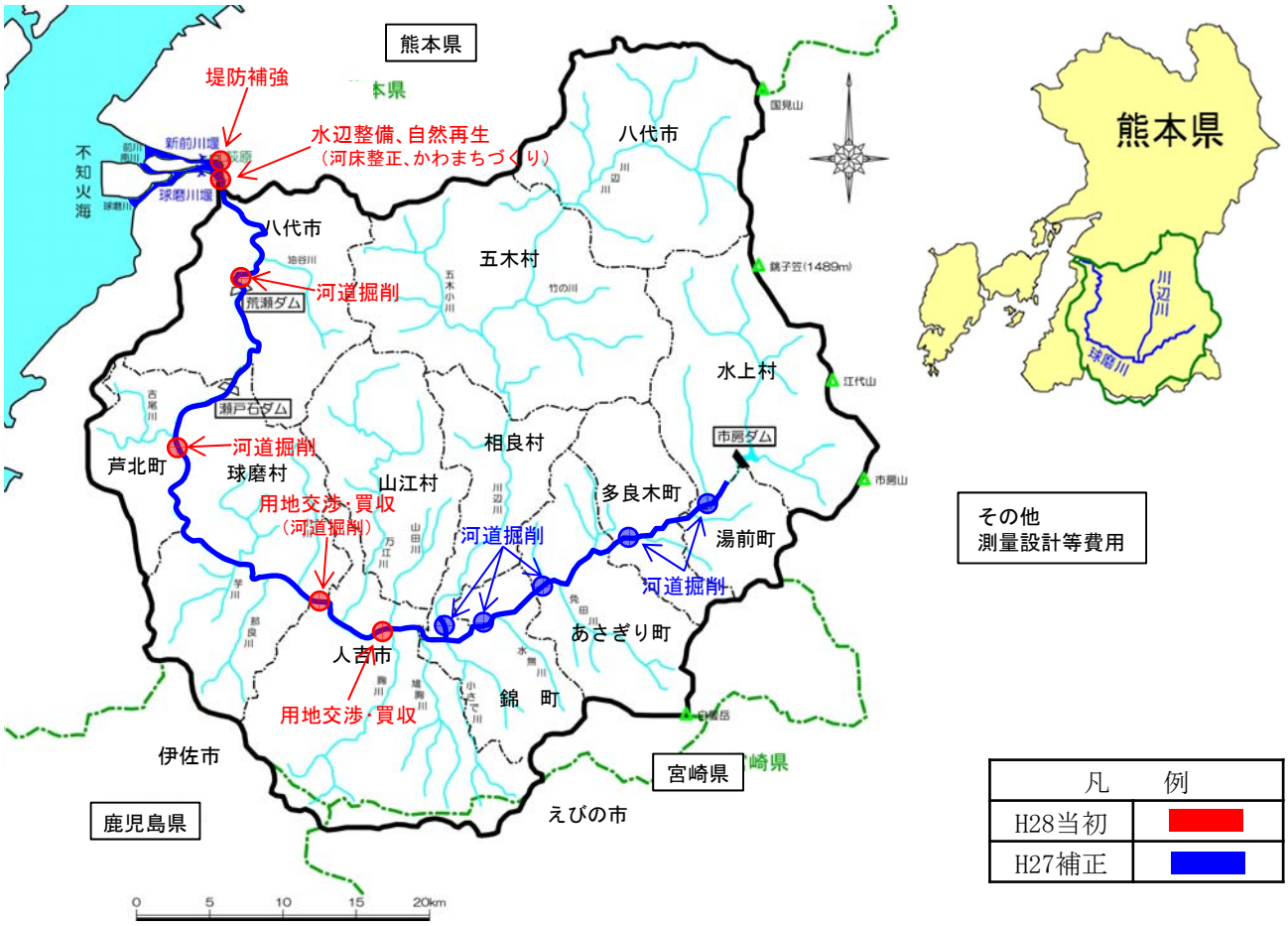
②球磨村、芦北町での河道掘削

③人吉市での掘削・築堤に向けた用地交渉・買収と河道内掘削

④あさぎり町、錦町、多良木町、相良村、湯前町、水上村での河道掘削・樹木伐採

■河川維持修繕事業

全川にわたって、河川内の定期的な調査や河川巡視結果を踏まえた適切な維持管理に努めるため、①堤防の補修、②老朽化した施設の補修・更新、③河川維持管理のための堤防除草等を実施する。

■総合水系環境整備事業

八代市において、加藤清正由来の「八の字堰」を再現した床固めを整備し、魚類等の生息環境の改善を図る。また、地域と連携してまちづくりと一体となった賑わいのある水辺空間の創出を図る。